

同盟 東亞 第二號 十四年六月十九日

「同報濟」

◎駐支佛大使

租界問題を語る

香港十九日發同盟 ユーピー電報によれば

フランス駐支大使コムス氏は十七日ユーピー

記者とのインタビューに於て左の如く語

つた

天津租界問題の現状に於ける危険は日本を

して更に以上以上の要求を爲さしめる前例

を作る可能性がある事だ、支那人犯人を引

渡す事は唯將來に日本の新たな要求の基

礎を提供するだけ過ぎない、第三國各國

は此の際租界の中立性を完全に保持すべき

プランを工夫する必要がある、若し租界内

の反日分子が支那の法廷で裁判されれば極

めて軽い判決が下されるであらう、然るに

若し日本の法廷ならば其の罪は先づ死刑で

ある

續くハ

B 1.1.1.0-54

833

263 266

B 1.1.1.0-54

833

263 266

東亞 第二號ノ二

英米佛各國は法の正義を確保すると同時に

反日分子を根絶することによつて租界の中

立性を保持すべき方法を日英しなければならぬ

らぬ、而して反日分子の根絶は彼等に對し

て臆懼が激進止つ確實であることを知らし

めることによつてのみ可能である、その一

案として國際裁判所の設置が考へられる、

若し新案ものが實現すれば現在の諸懸案は

漸次消滅して行く事が出来ると確信する、

唯日本が多か夫に賛成しないであらう

後 ○・五五

電信案

外務省

主体トナリテ續行シ加藤春子友ハ主トシテ
 テ内面的ニテテ援助シ併セテ一般情勢ノ
 觀察等ニテラシメテテテテテテテテテテテ
 在朝テテテテテテテテテテテテテテテテ
 上海一テテテテテテテテテテテテテテテテ
 北支テテテテテテテテテテテテテテテテ
 急

(原議用紙乙)

S 1.1.1.0-54 835 265 268

次官

人事課長

電送第 14981 號

昭和 14 年 6 月 19 日 10 時 0 分 發

主管 東亞局長

主任 東亞局長第一課長

主 東亞局長第一課長

昭和 14 年 6 月 19 日 起草

19 25 天城如丹

有田大臣

配録件名 發

天津英租界

突スル件

館長符號

外務省

日本標準規格 B5 1.1.1.0-54 834 264 267

REEL No. A-0256

極秘

發電昭和十四年六月十九日

天津英國租界ニ關スル件

在天津

田代總領事

有田外務大臣

(暗)第一九三號(極秘、館長符號扱)

北京發本大臣宛電報第七一七號ニ關シ

加藤參事官へ

英國側トノ交渉等對外折衝ハ勿論軍側トノ公式連絡ハ固ヨリ天津總領事カ主体トナリテ續行シ貴官ハ主トシテ總領事ノ相談相手トナリ併セテ總領事ト共ニ一般情勢ノ觀察等ニ當ラシメ度キ趣旨ニシテ滞在期間ニ付テハ現地ノ實情ニ基キ追テ考慮スルコトトスヘシ爲念

外務省

(日本標準規格B5)

6 1.1.1.0-54

837 267270

總番號 第

號

(分類)

電 信 案

外 務 省

(日本標準規格B5)

6 1.1.1.0-54

836 266269

電 信 案	在米大使ヨリ細育及伯ニ轉電アリタシト末尾ニ附記ノコト 在大使ヨリ土ヲ除ク在歐各大使及露府ニ轉電アリタシト末尾ニ附記ノコト	電送第 號 昭和 14. 6. 19 件	宛 天津英租界 英米佛華滿露外	發	有田大臣
	本大臣發 井林 宛電報 第一九三號	合第一三三八號	天津英租界 英米佛華滿露外	發	有田大臣
	(別紙訂正ノ通り通リ轉電ノコト)	極秘	天津英租界 英米佛華滿露外	發	有田大臣
		館長符號扱	天津英租界 英米佛華滿露外	發	有田大臣

主管 東亞局長 了

主任 東亞局第一課長代 昭和十四年六月十九日起草

主任 東亞局第二課長

電信課長 了

發電係 了

治時

19 26

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

情報部
第一課

(分類)

電 信 案	邊ノ意向ヲ綜合セルモノトシテ及駁ヲ加	天津英租界問題ニ関シ十六日英界 政府ハ筋ノナシタル表ニ對シ十七日我官	時	電送第	號	主管
			14.6.19	15002	東亞局長	
外 務 省	令第一三三九號	天津租界問題一件 (我カ非公表意見表)	件名	宛	主任	
			香港 英 米	北京 天津 上海	東亞局長	
		配録件名	發		昭和十六年六月十九日起草	
			有田大臣			

電信課長

發電係

19天37

博如

託機

滿、北京、上海へ轉電セリ

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54

839 269 272

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54

838 268 271

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

電信寫

秘

昭和14 一八四二六 (暗)

天津 六月十九日後發 亞、米、
本省 十九日夜着

有田外務大臣

第三八〇號

在米大使發員大臣宛電報第五一八號ニ關シ

一、當地米國兵營ハ英國租界ニ接スル特一區内ニアリ最初其ノ周圍ニ

鐵條網ヲ繞シタルモ米國側ノ希望ヲ容レ鐵條網ヲ後退セシメ英租

界トノ交通ニ支障ナカラシメタリ

二、米國輸出商ノ業務ヲ妨ケサル爲ニ輸出貨物ニ限り特別通行證ヲ發

行シ檢問線ヲ自由ニ通過セシム

三、米國船會社ノ租界ノ運輸貨物ニシテ租界ニ陸揚セラレタルモノニ

天津私符

田代總領事



1.1.1.0-54

841 271274

電信案

外務省

米
北京 天津 上海 香港 英
ヘ電キタリ (内容同盟電ニ依リ通知セラレ度)

1.1.1.0-54

840 270273

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

秘

電信寫

付テハ米國總領事館ノ依頼狀ニ邦譯文ヲ附シ出來得ル限リ撥入ヲ
容易ナラシメツツアリ
一般ニ米人ノ檢問所通過ニ際シテハ何等不便ナキ模様ナリ
今後ノ取締振ニ付テハ追電スヘキモ右不取敢
米へ轉電アリタシ(電實濟、電信課)

1.1.1.0-54

842 278 275

天保社

秘

電信寫

送
陸へ
ス

昭和14 一八四四五 暗 香港 六月十九日發 情、亞、區、通
本省 十九日夜着

有田外務大臣

田尻總領事

第八〇六號

カ

KD情報

一、天津問題ニ關シ王寵惠ハ米國カ傍觀的態度ヲ續クル限リ前途ハ暗
澹タリト評シ又重慶一般モ米ヲ引入レ得サル英ノ軟化スヘキハ當
然ナリト觀測シ居レリ
胡適ヨリハ英元首ノ米訪問モ收獲少カリシ旨電報越セル由
二、上海情報處主任ノ重慶宛電報ニ依レハ敵側ハ各區ノ注視ヲ避ケ租
界内ノ反日分子ヲ掃討スル爲漢奸滬人白露ヲ利用恐怖運動ヲ行ヒ

1.1.1.0-54

843 273 276

秘

電信寫

居ル處英大使モ是等徒輩ノ匿名脅迫狀ニ接シ目下身邊警戒中ナリ
 三、廣良財政廳ハ敵ハ軍事膠著セル爲經濟（脫？）ヲ勵行最近廢造紙
 幣ヲ以テ法幣ヲ吸收シ居ルニ付被占領地通過ノ省民ニ對シテハ嚴
 重検査ヲ加フヘシト訓電セリ
 又湖南當局ニ對シ近ク廣東省銀行分行ヲ蘭州、衡陽ニ開設スル旨
 通告セリ
 上海、廣東へ轉電アリタシ
 （臺北中繼十九日午後）

表發明聲府政新維

英援蔣態度改めずば われに斷乎たる決意

南京十八日發同盟維新政府では重大化する天津英租界問題に關し、十八日陳内政部長の名を以て温天津市長宛激勵電を發するとともに同日午後二時廣外交部長より徹底解決を要する聲明を發表した、聲明内容左の如し

天津英租界は日毎に軍火化するが、その原因を察するに至る英租界當局は左列日本の正當なる租界に對し曲解し、自國を擁護して極端な態度をとり居るものである。ロンドン政府は東亞現狀に對して條約を遵守し、租界を保護し、つひに今日の事態を招來したのほかに租界に對して何ら特別な義務を負つて居るは、各租界に對しては條約に規定する如き義務を負ふのみならず、租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。英租界當局は知りながら、合法的義務を履行せず、英租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。英租界當局は知りながら、合法的義務を履行せず、英租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。英租界當局は知りながら、合法的義務を履行せず、英租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。

英租界當局が、時勢の引替を藉口して何等の理由を以て、しかもロンドン政府が自らの義務を認めず、租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。英租界當局は知りながら、合法的義務を履行せず、英租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。英租界當局は知りながら、合法的義務を履行せず、英租界に對しては條約に規定する以上の義務を負ふべきである。

天津市長へ激勵電報
 維新政府では天津市長宛激勵電を發するとともに同日午後二時廣外交部長より徹底解決を要する聲明を發表した、聲明内容左の如し

車報新聞 昭和十四年六月十九日

8 1.1.1.0-54

845

275 278

8 1.1.1.0-54

844

274 277

東亞局
機密第八八四號

第一課

昭和十四年六月廿八日接

天津組

秘

昭和十四年六月十一日

在天津

總領事 田代 卓



外務大臣 有田 八郎 殿

租界問題 對スル英側ノ動向並抗日分子ノ策動状況簡スル件
本件ニ係リ何等ノ御 參考並別紙ノ通リ 報告申進ス

本信寫送付者
上海 漢口 厦門 廣東

S 1.1.1.0-54

848

278
281

14. 6. 29

東亞局

機密第八八七號

第一課

天柳社号
昭和五年六月廿八日接

14.6.29
282



昭和十四年六月十九日

在天津

總領事 田代重徳



外務大臣 有田八郎 殿

和久引渡問題係北英側要人の言動に關する件
本件に關し何等の御参考迄別紙を通り報告申上進
本信寫送付
上海漢口厦門香港廣東

S 1.1.1.0-54

849

279
282

天津高松第四五號

昭和十四年六月十六日

在天津總領事館

警察署長田島尚平

在北京大使館

警務部長堀内下城殿

在天津

總領事田代重徳殿

犯人引渡問題ニ係ル英側要人ノ言動ニ係ル件

本件ニ係ルシ南署外人謀者ノ提報ニ據レハ當地英界ノ中街所在
北京天津ノ各英人記者ノ言ハシモ「六月日本側要求ノ犯人引

渡問題ニ係ル如キ言辭ヲ弄シタル趣キナルニ付ヤ何等御
参考迄此致報告申進ス

記

當地日本側軍官惠唐君ハ於テハ屢々英界ノ及佛租界内ニ多数ヲ始メ
擾乱者及抗日分子潛伏中ナリト稱シ之カ檢査捜査逮捕等ニ
係ルニ協カ方ヲ始トシ犯人引渡方要求セシモ事々其不法性ヲ
指摘一蹴サレタルニ依リ遂ニハ威壓的態度ヲ以テ或ハ租界封鎖或經
済封鎖等ノ暴挙ヲ試ムルニ至レリ斯クテ其ノ標榜スル友好的解決
云々ノ片鱗ヲ認メラレサレ憂斯ルニ條理ナル日側態ニ對シ英
在留民一般ノ要望タル
ハ犯人引渡方要求ニ對シテハ飽迄之ヲ拒否スルコト
ハ日側若シ軍事行動ニ出レハ一時在留民ヲ引揚ケシメ英國ハ天津
租界ノミニ及カタルモノニ非ラストノ襟度ヲ示スコト

S 1.1.1.0-54

851

S 1.1.1.0-54

850 280 283

(3) 證據不充分ナル日側要求ニ對シテハ之ニ取合ハサルコト
 (4) 日側ニ對スル我方今之回答ハ最大限度ナルコトヲ明示シ而後如何ナ
 ル難題ヲ提示スルトモ之以上ノ讓歩ハ絶對ニ為サザルコト
 (5) 今被本國ヨリ「自國ニ利害關係ナキ者ヲ利害薄キ者ニ就テハ現地
 總領事カ對シテ後報告スヘシト訓達アリタル趣聞知シタ
 ルモ之ニ對シテハ總領事及軍司令官等ハ慎重研究ヲ為スコト
 必ズ引渡問題ニ對シテ第三國ヨリ、英國ハ日側ニ屈服シ後將義ヲ放
 棄シツテアルカノ如ク宣傳サレ若シ向キアルヲ以テ此矣特ニ留意スル
 コト
 等ノ各項ノ當地ニ至リテ英總領事ニ進言以テ之カ善處方ヲ促シタリ
 ト

本信寫送附先

北京省 唐山 邯鄲 坊 滄州 山海關

郵便局

機密第 八八六 號

第一課

天博社号

昭和四年六月廿八日

25
14.6.28

昭和十四年六月十日

在天津

總領事 田代 連 徳



條三
申

外務大臣 有田 八郎 殿

天津英佛租界ニ於ケル不動産賣買取扱状況ニ察スル件
本件ニ察シ何等御参考迄別紙ノ通り報告申進ス

本信寫送付也

上海、漢口、廈門、廣東

S 1.1.1.0-54

853

285

天警高秘第四二八號

昭和十四年六月十六日

在天津總領事館

警察署長田島周平

在北京大使館

警務部長

塚内干城

殿

在天津

總領事

田代重德

殿

天津英佛租界ニ於ケル不動産賣買取扱状況ニ案ハスル件

當地英佛租界内ノ不動産賣買取案ハ從來其ノ手續ノ順序
トシテ先ツ租界工部局及當該領事館ニ於テ賣買取ノ証明ヲ是

依ッテ更ニ華側天津地方法院及市政府所出根拠案ヲ登記ヲ為シ始
メテ賣買取手續完了ト認メ未リタル處日支事變動後至リ華
側市政府ノ從來取リ表レル手續ヲ無視シ英佛例ニ於テ租界内不
動產賣買取ニ就テ當該領事館登記手續ヲ取ルニミテ所有權移
動手續完了ト為シ方酌ニ處理シテ向ケルヲ以テ當市華側財
政局々長李鵬圖ハ之對シ租界内ニ於ケル不動産賣買取手續案
テハ當該外國領事館ノ証明ノミニテハ効カザルモハ必ス當財政官
登記ヲ為シ始メテ合法的ナ所有權移動手續完了スルモノナリト
告示ヲ為シ一般ノ注意ヲ喚起シタル處其後租界内一般華
人向ニ不動産賣買取手續對シ疑忌ヲ抱クに至リ英佛各不動産
賣買業者向ニ對シテモ火カラス及響目ヲ及ホシ居ルモノノ如ク最近
英國總領事館ニ於テハ非公式ニテ租界内一般華人地主及家主對シ
不動産賣買取手續案ニテハ本領事館ノ證明ノミニテ完全ナル効

S 1.1.1.0-54

855

S 1.1.1.0-54

854

286

カウチキ生スルモノニシテ之ニ対スル責任ハ勿論事後所有権問題ニ際シ
免角ノ紛争ヲ生スル場合ハ責任ヲ以テ交渉シ完全ナル保障ヲ其
可ト為シ是等華人地主家主等ノ疑忌解消ニ努メ君ル趣ナリ
尚右ハ英佛兩租界ノミニシテ伊租界ニ於テハ従来通りノ手續依リ
取扱ヒ君ル趣ナリ

本信官送附片

地系

右何等御参考此後報告申進ス

S 1.1.1.0-54

856

287

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

寫

極秘

犯人引渡要求ニ對スル天津各租界當局ノ措置ニ
關スル件

昭・一四六一九 條約局第二課

犯人引渡要求ニ對スル天津各租界當局ノ措置ニ付テハ別紙昭和三年
天津總領事報告ハ最モ事態ヲ明ニシ居ルモノト認ムルヲ以テ當課調
査「專管居留地行政機關ハ支那側ノ支那犯罪人引渡要求ヲ拒否シ得
ルヤ否ヤニ關スル法律上ノ意見」ノ附屬參考トシテ茲ニ掲グ。

外務省

CH本標準規格B5)

6 1.1.1.0-54

857 288

機密第二三八號

昭和三年四月二十三日

在天津

總領事 加藤外松

外務大臣男爵 田中義一殿

犯人引渡要求ニ對スル租界當局ノ措置ニ關スル件

本件ニ關シ二月二十日附亞一機合第一五二號ヲ以テ御訓達ノ趣敬承
取調ヘタル處左記ノ通りニ付キ御査閱相成度シ
右報告ス

本信寫送付先 在北京公使

外務省

(日本標準規格B5)

6 1.1.1.0-54

858 289

REEL No. A-0256

支那側ノ犯罪人引渡要求ノ諸形式

(1) 外交部直轄特派交渉員ヨリ本官宛公文書ヲ以テ犯罪人引渡シテ要求シ來ルコトアリ此ノ場合ハ犯罪人ノ官職氏名及犯罪事實等ヲ舉ケテ普通公文書ノ形式ニ依リ又ハ口頭ヲ以テ引渡シテ要求スルモノニシテ右ハ主トシテ政治犯罪人ニ屬シ昨年四月中李景林及李鳳群等ノ引渡シテ要求シ來リタルカ如キ其ノ實例ナリ非政治犯罪人ニ關シテハ下記ノ如ク各所管支那官憲ヨリ當館警察署ニ直接要求シ來リ當館警察署ニ於テ取調ノ爲メ引渡遅延スル様ノコトアル場合ニハ警察廳及軍警警察廳等ヨリノ照會ニ依リ交渉員ヨリ更メテ秘牒的ニ要求シ來ル

(2) 天津地方審判廳及同檢察廳等ヨリ公文書又ハ勾留狀勾引狀ニ依リ犯罪人引渡シテ要求シ來ルコトアリ此ノ場合ハ當館警察署ニ直接要求スルモノニシテ公文書ノ形式ニ依ルモノハ犯罪人ノ住

所職葉氏名等明瞭トナリ居ルモノニ多ク用ヒ勾留狀勾引狀ノ形式ニ依ルモノハ審判廳、檢察廳ヨリ職員ヲ派シ勾留狀勾引狀ヲ携帶シ直接當館警察署ニ出頭立會令狀執行ヲ求ムルモノニシテ犯罪人潛伏ノ場所ヲ探知シタル如キ急ヲ要スル場合ニ用フルモノニシテ此ノ形式ニ依ルモノ最モ多シ

(3) 天津警察廳及軍警警察廳等ヨリ公文書又ハ口頭ヲ以テ犯罪捜査立ニ被疑者引渡シテ要求シ來ルコトアリ此ノ場合ハ警察相互間ノ共助的犯罪捜査ノ形式ニ依ルモノニシテ公文書ニ依ルモノハ職員又ハ處員カ公文書ヲ携帶シテ直接當館警察署ニ出頭シ犯罪捜査被疑者ノ引渡シテ求ムルモノニシテ急ヲ要スルモノハ警察廳員又ハ警察處員カ廳又ハ處ノ大形赤色名紙ニ罪名及氏名等簡單ニ記入シ尙司法廳長又ハ副官等上司ノ官用名刺ヲ携帶シテ當館警察署ニ出頭シ口頭ヲ以テ共同捜査ノ上被疑者ノ引渡シテ求ムルモノニシテ此ノ形式ニ依ルモノ最モ多シ

因ニ英佛租界當局ニ對スル犯罪人引渡要求モ右ト同様ノ形式ニ
依ルモノノ如シ

外
務
省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

861

292

租界在住支那人ニ對スル勾引狀勾留狀其他犯罪人引渡要求ニ對ス
ル各租界當局ノ措置

(1) 非政治犯罪人引渡要求ニ對スル各租界當局ノ措置并手續

前項ノ形式ニ依リ犯罪人引渡シノ要求ヲ受ケタル時ハ當館警察
署ニ於テ署員ヲ立會ヘシメ先方指定ノ家宅ニ臨ミ搜查ノ上犯人
ヲ當館警察署ニ同行シ一應取調ヘノ上大體ニ於テ公文書又ハ勾
留狀勾引狀等ニ明記セル犯罪人又ハ其容疑者ト認メタル時ハ引
渡シヲ爲スモ場合ニ依リテハ先方派遣員ヲ立會ヘシメ當館警
察署員ノミ指定家宅ニ臨ミ犯罪人ヲ本署ニ同行取調ノ上引渡シ
ヲ爲ス場合アリ或ハ係リ主任不在ナル理由ノ下ニ先方派遣員ヲ
一先ツ歸應センメタル後詳細内査ノ上犯罪アル時ハ引渡シヲ爲
スモ支那側ノ説明ト全然異ル時ハ引渡シヲ拒絶スルコトアリ
支那側ニアリテハ事實政治犯罪人容疑者ナルニモ係ラス時ニ他
ノ罪名ヲ附シ當館警察署ヲ欺キ引渡シヲ要求スルコトアリ又多

外
務
省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

862

293

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

額ノ身代金強取ノ目的ヲ以テ種々ナル無根ノ罪名ヲ附シテ引渡シテ要求スルコトアリ依テ當館警察署ニ於テモ前述ノ如キ臨機ノ處置ニ出ツルノ止ムナキ場合アリ
英佛伊等ノ各租界當局ノ措置并ニ手續モ大體ニ於テ當館ノ取扱振リト同様ナルモ何レモ自國ノ警察官少數ノ爲メ稍々緩慢ニシテ多クノ場合ハ支那人巡捕長等ニ依リテ處置セラレ居ルモノノ如シ
御參考ノ爲メ昨年中當館警察署ニ於テ支那官憲ノ要求ニ依リ引渡シタル犯罪人員表及支那側ノ要求ナク當館警察署ニ於テ檢舉シ引渡シタル犯罪人員表別紙各一部添付ス

II 本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

863

294

外務省

外務省

(四) 政治犯罪人引渡シ要求ニ對スル各租界當局ノ措置竝ニ手續當館ニ於テハ從來ヨリ政治犯罪人ハ引渡シテ爲ササル慣例ナルヲ以テ支那側ノ引渡シ要求ニ應セス而シテ支那側ヨリ天津治安攪亂者ナリトシテ是非共之レカ引渡及家宅ノ搜查ヲ要求シ來ル場合當館警察署ニ於テハ支那官憲ノ面子ヲ立テ且警察相互ノ連絡關係ヲ阻害セシメサル意味ニテ機宜ノ措置ヲ講スルコトアルヘキモ從來之等犯罪人ノ引渡シテ爲シタル實例ナシ依リテ支那側ニテハ政治犯罪人及其容疑者ノ引渡シハ容易ナラサルヲ以テ種々ナル手段ヲ講シ逮捕又ハ殺害等ヲ爲スノ實例アリ殊ニ南軍ニ系統ヲ引クモノハ何等犯跡ナキモノト雖種々ナル罪名ヲ附シテ之レヲ檢舉シ真相モ確メシテ銃殺又ハ斬首ノ刑ニ處スル等ノ暴舉ニ出テ我租界内ニモ多數ノ密偵ヲ出入セシメ單ニ想像ノ容疑者ト雖之レヲ拉致セントスル傾向アリ現ニ昨年三月二十六日天津戒嚴司令部高級密查處處長子昭賢外秘探員二名ハ租界内旭

II 本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

864

295

外務省

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

街大倫綢緞店內ニ於テ段子民外三名ヲ匪賊容疑者トシテ之レヲ逮捕拉致セムトシタルヲ當國警察署ニ於テ之レヲ發見双方當國警察署ニ同行取調ヘタル結果全然匪賊ニ非ラスシテ元國民軍ニ屬シ居タル退官將校ニシテ何等政治ニ關係ナキコト判明シ逃匿(當時在野現大理院院長)ノ取計ニテ支那側ノ了解ヲ得テ釋放シタル事件アリ又同年四月十五日李景林カ長安丸ニ乗船シタリトノ容疑ニ依リ同船ヲ仰留シタルカ如キ又本年三月二十一日元國務院總理張紹曾ヲ日本租界内ニテノ招宴ナリト同人ヲ誘出シ日本租界ニ最モ隣接セル支那街ニ屬スル彩鳳班ト稱スル藝者屋ニ於テ同人ヲ統殺セシメタルカ如キ實例アル等ニ鑑ミ警察署長ニ於テモ警員ヲ警備シテ之レカ防止ニ努メシムルト同時ニ我租界内ニ於テ價値的ニ政治的策動ヲ爲スモノニ對シテモ嚴重取締ヲ勵行セシメツツアリ

日本標準規格B5
S 1.1.1.0-54

865

296

外務省

佛國租界當局ニ於テモ從來政治ニ關係アル人物ニ對シテハ大體ニ於テ當館ト同様ノ措置ヲ執行シ居ルモ近時勃興セル國民黨及共產黨員ノ活動ニ種々ノ便利ヲ與ヘ支那側ノ要求アルモ之レニ應セサルノミナラス租界ニ在ル右分子ノ取締リモ極メテ寛大ナルヲ以テ佛界ハ彼等ノ活動根據地トナリ支那側ニテハ無斷ニテ逮捕シ自動車ニテ直接支那官憲ニ引致スル方法ヲ講シツツアルノ傾向アリ英國租界當局モ亦當館ト殆ント同様ノ取扱ヒヲ爲シ來リタルモ租界回收問題起リタル後ハ萬事ノ取締ニ稍ヤ眞面目ヲ缺キ居ルモノノ如ク其隙ニ乘シ支那側ニ於テハ政治犯罪人其他ヲ無斷ニテ逮捕シタルコト一再ナラサルヤニ聞ク

伊國租界當局ニ於テモ英國租界ト同様ノ程度ノ取締ヲ爲シツツアリ租界ノ治安充分保持セラレヌ爲メニ支那側ハ此ノ際ニ乘シ無斷逮捕ヲ爲スコト數回アリテ重要政治犯罪人(活動中ノモノ)等ハ自ラ他ニ移轉又ハ避難ヲ爲スノ狀態ニアルモノノ如シ

日本標準規格B5

S 1.1.1.0-54

866

297

外務省

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

強盗	竊盗	萬引	横領	紙幣偽造行使	兵器彈藥買賣	阿片密賣	モルヒネ密賣	姦通誘拐	拘模	支那人		露西亞人		計
										件數	人員	件數	人員	
4	2	1	1	3	4	2	1	8	3	1	1	2	4	8
8	7	1	1	3	4	2	1	6	8	1	1	2	4	14
8	7	1	1	3	4	2	1	6	8	1	1	2	4	14
8	7	1	1	3	4	2	1	6	8	1	1	2	4	14

昭和二年中當館警察署ニ於テ檢舉シ支那警察廳ヘ送致事件ノ數及人員表

日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 868 299

尙英、佛、伊租界ノ警察行政權ハ各租界工部局ニ屬シ居リ各領事官憲ノ直接ノ指揮監督下ニ在ラサル爲本件犯人引渡ノ如キモ工部局側限リニテ處置セラルル場合多ク從テ所謂政治犯人ニ對スル保護充分ナラサル爲彼等ハ我租界ヲ以テ最モ安全ナリト思惟シツツアル状態ナリ

御參考ノ爲メ支那官憲カ英佛伊租界當局ニ無斷ニテ各租界ニ侵入不法逮捕拉致事件調査書別紙添付ス

日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 867 298

計	竊盜	抗告	姦通	債務	誘拐	傷害	遠反	詐欺取財	婚約	證人	横領	土地侵害	區分	
													件數	人員
二二〇	一七三	一七三	八	一八八	一六六	一六六	一六八	一七〇	一〇三	一七			男	女
				九	一五九	一五八	一八八	一七九	一四七				計	
二六八	一八三	一八三	一	二二八	二二九	二〇九	二〇九	一四〇						

昭和二年中支那官憲ノ公文及勾留狀等ノ形式ヲ以テ引渡方要求ニヨリ引渡シタル件數及人員表
 天津地方檢察廳

日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54

870 301

外務省

總計	租界侵入犯人逮捕	喧嘩	贓物故買	犯罪嫌疑者	騙取	傷害	兇器携帶	賭博	詐欺
五五三		五	一〇	二七	五	二	一	一〇	
九一〇		九	七	四七	〇	二	五	九	
四一		二	六		二	五		一	
二									
五五三		五	一〇	二七	五	二	一	一〇	
九一〇		九	七	四七	〇	二	五	九	
四一		二	六		二	五		一	

日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54

869 300

外務省

天津地方審判分廳					天津高等審判廳				
債	婚	勝	土地	竊	債	傷	強	兇	土
務	約	約	侵	盜	務	務	盜	器	傷
	務	務	略	略		害	帶	擄	害
210	84	41	74	74	210	3	1	1	7
210	84	41	74	74	210	5	3	1	3
3	3	3	1	1	1	1	1	1	1
3	3	3	1	1	1	1	1	1	1

CH 本標準規格 B5) S 1.1.1.0-54 872 303

天津地方檢察分廳					天津地方審判廳				
土地	阿	婚	債	違	姦	債	取	私	書
侵害	片	約	務	約	通	務	務	印	偽
害	害	務	務	務	務	務	務	私	造
								行	行
3	1	4	2	1	4	2	5	5	5
3	1	4	2	1	4	2	5	5	5
1	3	3	7	3	1	3	4	4	4
6	5	4	9	2	5	4	2	6	6

CH 本標準規格 B5) S 1.1.1.0-54 871 302

REEL No. A-0256

支那官憲租界侵入不法逮捕拉致ノ件調査書

一 昨年四月一日英國租界大道南端德成叫賣行主沈鶴齡ナルモノ家事ノ件ニ就テ軍警督察處ノ爲メニ英當局ニ無斷ニテ逮捕拉致サレタルヲ聞知セル英工部局ニテハ之ヲ追跡シテ之ヲ奪回ト共ニ督察員ヲ警察廳ニ送致セリ然ルニ之ヲ仇ニ思ヒ當署一號逮捕長ノ母死去支那街ニテ葬式ノ際英工部局ノ特務長李文元會葬セルニ督察處ノ者ハ之ヲ逮捕シ秘密裡ニ銃殺セントセルヲ聞キ英國總領事ヨリ再三交渉セルモ解決セス其後當署五號特務逮捕長劉證ニテ解決釋放セリ

二 昨年十月中英界慶美里工號ニ居住スル李景林前衛隊旅長職聯雁ノ副官王ハ李景林關係ノ爲メ英當局ニ無斷ニテ軍警督察處ノ爲メニ逮捕セラレ自動車ニテ支那街ニ拉致シ直ニ銃殺セリ

三 昨年四月十一日佛界教會堂後元豐里八號ニ居住ノ興業銀行使用人ニテ陳會卿ナル者ハ李景林ノ別動隊ノ關係ニテ軍警督察處ノ爲

外務省

日本標準規格B5

S 1.1.1.0-54 874 305

天津縣公署					天津警察廳				
債務	地款	取引	脱稅	計	債額	罰金	罰帶	計	總計
五	六	一	一	一三	一	一	一	四	三七〇
六	六	一	一	一四	一	一	二	五	三八五
								一	八六
六	六	一	一	一四				六	四七一

外務省

日本標準規格B5

1.1.1.0-54 873 304

REEL No. A-0256

佛當局ニ無斷ニテ逮捕セラレタルカ後日釋放サレタリ
昨午六月二十八日晚佛界華北新聞社密カニ國民軍ニ通シ居ルノ嫌疑ニテ憲兵密査處員ノ爲メニ爆彈ヲ投擲セラレ印刷工頭目刻守中ハ即死シ印刷機モ亦破損セリ

昨午六月十二日伊太利租界東馬路三十八號ニ居住ノ前內務總長孫洪伊ハ政治上ノ關係ニテ軍警督察處ノ爲メニ搜查セラレタルモ其時孫洪伊ハ日本租界内ニ逃走シ來リタルヲ以テ難ヲノカレタリ
昨午十一月十六日伊太利及露西亞境界路二十三號ニ居住スル前直隸旗地官產處長彭廣源ハ公款橫領ノ嫌疑ニテ官產處ノ爲メニ租界當局ニ無斷ニテ逮捕セラレ現在尙ホ無釋放ナリ
本年二月十九日佛界教堂後大同西里十一號居住ノ前天津鎮守使署高級密探處長孟兆賢ハ南軍ニ密通ノ嫌疑ニテ軍警督察處ノ爲メニ無斷逮捕セラレントセルカ本人ハ逃走シタルモ家産ハ大部分損害ヲ蒙レリ

外務省

日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 875 306

大正十四年十二月中伊太利租界西馬路四十七號ニ居住ノ前陝西軍師長馬鶴清ハ私仇ノ爲メニ前民二軍駐津辦公處長彭季強ハ密カニ派遣逮捕シ慘殺シタリ伊太利總領事再三交渉セルモ無解決ノ儘今日ニ至レリ

外務省

日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 876 307

REEL No. A-0256

機密第七二二號

昭和四年十一月五日

在天津

總領事 岡本武三

外務大臣男爵 幣原喜重郎殿

租界内居住支那人引渡要求ニ關スル件

當地公安局ハ天津警備司令ヨリノ命ナリト稱シ十一月四日當館警察署ニ特務巡查ヲ派シ當租界桃山街福興里第一號居住支那人李國棟ヲ軍官詐稱ノ罪名ノ下ニ逮捕引渡万ヲ要求シ來リタルニ付取調ヘタルニ右李國棟ハ張宗昌カ山東督辦時代ノ舊部下軍長タリ張ノ失脚後當租界ニ閑居シ居リタルカ本年春張ノ舉兵ト共ニ同人ハ其ノ舊部下及京津、熱河方面ニ散在スル灰色軍隊ト聯絡相呼應シテ張援助ヲ盡セルモ張ノ不成功ニヨリ其ノ儘トナリタルカ最近中央對國民軍ノ衝突ニ際シ李ハ安福派ト聯絡ヲ執リ熱河ノ東部隘化地方ニ散在スル軍

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

877

308

外務省

除ヲ蒐集操縦シ以テ自己ノ勢力ヲ扶殖セント試ミ居タルモノニシテ其ノ行動ノ性質上寧ロ政治的犯罪人ト認ムヘキモノニシテ引渡ノ要求ニ應スヘキ限リニ非スト思考シタルモ當人ハ別段我方ニ於テモ庇護ノ必要アル人物ニアラス又目下ノ事情ニ於テハ支那側ノ要求ヲ素氣無く拒絕シ惡感ヲ抱カシムルニモ及ハサル可ク加之李ハ事前ニ危險ヲ察知シ既ニ他所ニ逃避シ居ルコトヲ確メタルカ故ニ當館警察署ヲシテ署員ヲ右公安局員ト共ニ指定場所ニ派遣セシメタル上李ノ不在ニシテ逮捕ノ目的ヲ達シ得サルコトヲ明カニシテ同局員ヲ引取ラシメタリ
尙李ハ目下當租界福島街三星里片山峻方ニ止宿中ニシテ當館ニ於テモ引續キ行動注意中ノ處同人ノ談ニ依レハ熱河ニ在ル張宗昌ノ舊部下ノ兵約二萬トノ聯絡成リタル結果右軍隊ニ投スル爲茲一週間以内ニ同地ニ赴ク豫定ナリト云フ
右何等御參考迄報告ス

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

878

309

外務省

本信寫送付先 在支公使 奉天 上海 青島 濟南 南京各總領事
及領事

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

879 310

次便



東京局

機密第七一七號

昭和十四年六月十九日

在中華民國(北京)

大使館參事官 堀内干城

外務大臣 有田 八郎 殿

天津英佛租界對策ニ關スル件

天津英租界封鎖ニ關聯スル經濟的措置トシテ今般連絡部ニ於テ別紙
甲號ノ實施細目及右封鎖ノ物資供給方面ニ及ホス影響ニ鑑ミ別紙乙
號ノ物資買付方策ヲ決定セルカ右ニ關シ麥粉ニ對スル三井、三菱ノ
對處策別紙丙號ノ通ナルニ付右各寫別添送付ス

本信寫送付先 天津、青島、濟南、上海

在中華民國日本大使館

第一課

昭和十四年七月四日 接
別紙添附



S 1.1.1.0-54

880

311

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

航空便
大 七
七

第五局

第一號

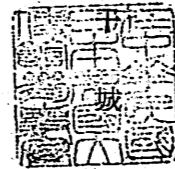
昭和十四年六月廿六日接受
別紙添附

機密第七一七號

昭和十四年六月十九日

在中華民國（北京）

大使館參事官 堀 内



外務大臣 有 田 八 郎 殿

天津英佛租界對策ニ關スル件

天津英租界封鎖ニ關聯スル經濟的措置トシテ今般連絡部ニ於テ別紙
甲號ノ實施細目及右封鎖ノ物資需給方面ニ及ホス影響ニ鑑ミ別紙乙
號ノ物資買付方策ヲ決定セルカ右ニ關シ麥粉ニ對スル三井、三菱ノ
對處策別紙丙號ノ通ナルニ付右各寫別添送付ス

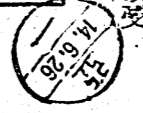
本信寫送付先 天津、青島、濟南、上海

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

881

312



甲 號

昭和十四年六月十四日
經濟 第一局 金融 班

天津英佛租界ニ對スル
經濟的措置ニ關スル 件 (第二次)

天津英佛租界ニ對スル經濟的措置ハ六月九日不取敢之ヲ決定シタルカ
右ノ措置即チ
(一) 本邦系商社等ノ所有物資ノ租界内ストツクトナルカ如キ販賣ノ禁
止

(二) 本邦系商社ノ所有物資本邦系銀行ノ貸付擔保物資ノ租界外搬出

(三) 第三國及支那側商社ノ租界内所有物資ノ本邦側ノ買入及租界外搬
出

(四) 食料品ヲ除ク物資ノ租界内ヘノ搬入禁止

(五) 本邦系銀行商社ノ租界外引上
(六) 海關分關ノ租界外設置

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

882

313

REEL No. A-0256

ハ實施濟效ハ現ニ實施中ノモノナル處右處置ニ追隨シ又ハ其ノ實施
細目トシテ左記ノ處置ヲ講スルモノトス

第六

一、小麥粉其他ノ食料品ノ購入資金調達ニ關スル事項

大体ニ於テ以下ノ順序ニ從ヒ處置スルモノトス

(一) 食料品ノ調達所要量ノ見込

右ニ關シテハ經濟第二局ノ調査ニ俟ツコトトス(過去ノ実績一
ケ月平均一二〇万袋)

註 北支製粉業ノ生産増加ヲ企圖スルコト

(二) 食料品ノ日滿ヨリノ供給要請

(三) 食料品ノ租界内買上及租界外搬出

右買上ハ可成聯銀券ヲ對價トスルコトトシ之ニ伴フ聯銀券賣延
テハ法幣ブレミアムノ増大ハ食料品買上ノ緊急ノ要アルコト及
右法幣ブレミアムハ一時的ノモノナルコトニ鑑ミ暫ク之ヲ默過
スルコト、場合ニ依リテハ中聯手持舊法幣北方券ノ使用方ヲ考

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

883

314

慮スルコト

(四) 中聯ノ爲替賣却ニ於ケル食料品ノ優先的取扱

中聯ニ於テ集中セル輸移出爲替ヲ賣却スルトキハ可及的食料品
ノ輸入資金ニ割當テルコト

(五) 沖荷小麥ノ買上

現在塘沽沖ニ在ル外商所有ノ約百万袋ノ小麥粉ノ買上ヲナスコ
ト對價トシテハ

a 聯銀券 b 北方券 o 外貨(在上海法幣資金ヲ含ム)

ノ順位ニ依ルコト

(六) 中聯其他ノ手持舊法幣ノ利用ニ依ル輸移入

河北省銀行ノ上海ニ於ケル所持法幣約二五〇萬元、中聯ノ手持
北方券約三百萬元ヲ利用シテ小麥粉ノ輸移入ヲ計ルコト

但シ右ノ南方券及北方券ハ要スレハ前記(三)租界内買上及(四)塘沽
沖ノ買上ニモ利用シ得ヘキコト

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

884

315

(四) 中聯手持外貨ノ充當ニヨル輸入

事態已ムヲ得サル場合ニ於テハ中聯手持外貨ヲ食料品ノ輸入資金ニ充當スルコト、此ノ場合ニ於テハ資金計畫樹立ノ必要上食料品ノ市場別出荷並受渡狀況ヲ明確ナラシムルコトヲ要ス尙食料品特ニ小麦粉ハ上海市場所在ノモノヲ買上クルヲ便宜トスヘシ、前記(三)、(四)、(五)及(六)ノ買上ハ必要アルトキハ政府ノ勘定ニ於テ實施スルコトトス

三、租界内支那側銀行錢莊等ニ對スル方針

(一) 租界内支那側銀行錢莊等ニ對シテハ現状ニ於テ租界内ニ止マルコトハ營業上著シク不利ナル旨及租界外ニ引揚ケ我方ノ方針ニ從フ時ハ聯銀其他ニ於テ金融上極力其ノ利便ヲ圖ル旨ヲ說得シ之ヲ租界外ニ誘導スルコトヲ方針トス

(二) 右措置ハ商務總會其他有力ナル支那側機關ヲ通シテナスコトトシ之ニ對應スルカ如ク租界外支那側各種機關ニ工作ヲ爲スコト

(三) 本方針ノ具體的措置ハ主トシテ天津ニ於テ考究スルモノトス

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

885

316

三、在天津本邦系銀行ニ關シ急速考究ヲ要スト認メラル。事項

(一) 鹽稅及統稅ノ送金ハ從來主トシテ租界内支那側銀行ヲ支拂入ト

セルトコロ之ヲ日本系銀行又ハ租界外ニ引揚ケタル支那側銀行

ニ限定スルコト(本項ハ前記二トモ關聯ヲ有ス)

(二) 右ノ外相當考究ヲ要スヘキ技術的問題アルヘキモ差當リ特ニ當方ニ於テ取上クヘキ事項無シ

四、輸移出爲替集中ノ全面的擴張

中聯外滙局天津辦事處、正金銀行天津支店ノ租界外引揚、海關分館ノ租界外設置及物資ノ租界外へノ搬入禁止等ノ措置ヲ講シ居ル現狀ニ於テ輸移出爲替ノ全面的擴張ヲ爲ス時ハ爲替集中ニ伴フ正常ノ效果ノ外支那側及第三國側商社ノ租界外取引上有效ナリト認メラル

第二、臨時政府ヨリ英佛租界當局ニ對シ左記内容ヲ要求セル通牒ヲ發スルコト

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

886

317

- (一) 租界内ニ於ケル舊法幣ノ流通ヲ禁止セシムルコト
- 租界内支那側銀行ノ検査取締ヲ認メシムルコト
- 租界内ノ現銀ヲ引渡スコト
- 四 租界内經濟警察權ノ臨時政府ヘノ移管

以上

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

887

318

乙 號

租界對策ニ關聯スル物資買付方策案

第一 方針

租界對策ヲ講スルニ方リ物資缺乏ニ因ル經濟的混亂カ本來ノ工作遂行ニ支障ヲ來タス虞ナキニ非サルニ鑑ミ此ノ際強クナル指導統制ノ下ニ必要物資ノ買付ヲ爲シ物資配給統制ニ關スル方策ト相俟テ租界對策遂行ニ不安ナカラシメントス

第二 要領

- 一、物資買付ニ關スル事務ヲ處理スル爲方面軍參謀長ノ下ニ委員會ヲ設ク
- 二、委員會ハ少數ノ關係官ヲ以テ之ヲ組織シ物資買付ヲ指導統制ス但シ右ニ關シ所要ニ應シ適當ナル民間團體等ニ諮問スルコトアルモノトス
- 三、方面軍參謀長ハ特定ノ商人(三井物産株式會社及三菱商事株式會

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

888

319

社ノ兩者トス。一ヲ指定シ物資買付ヲ委託ス
四指定商人ハ當該物資ニ關スル限り各自ノ營業ヲ離レ專ラ第二項ノ
委員會ノ指導統制ニ從ヒ其ノ買付ヲ爲ス
五指定商人ハ各自ノ名ヲ以テ且委託者ノ責任ニ於テ買付ヲ爲ス
六買付ヲ爲シタル物資ハ別ニ定ムル所ニ依リ之ヲ配給ス
七物資買付業務ヲ遂行スル爲指定商人ハ夫々特別會計ヲ設置シ各自
ノ營業ト其ノ計算ヲ嚴ニ區別ス
八特別會計ノ損益ハ之ヲ中華民國臨時政府ニ歸屬セシムル如ク委託
者ニ於テ處置ス
九委託者ハ買付物資ヲ保管スル爲必要ナル倉庫ノ準備ヲ爲ス
十委託者ハ指定商人ニ對シ金融上ノ便宜ヲ供與ス。特ニ外國物資買付
ノ爲ノ外貨ニ付テハ中國聯合準備銀行ノ所有外貨ヲ供給セシムル
様措置ス
十一滿洲國、中支等ニ於ケル物資ノ買付ニ關シテハ委託者ハ當該地軍

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

889

320

當局トノ連絡ヲ圖リ指定商人ノ買付ニ便ナラシム

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

890

321

丙

昭和十四年六月十三日

三井物産株式會社天津支店

支店長 池 上 章 平

北京興亞院連絡部

三井物産株式會社天津支店

支店長 前 島 純 夫

湯河第二局長殿

拜啓昨日午後貴官ト弊兩社關係者ニ於テ御協議申上候麥粉對策ニ就
キ左記要領ヲ列舉致度候間何卒宜敷御配慮ニ預リ度御願申上候
（一）英佛租界内在荷麥粉措置

イ、三井三菱綜合事務所ヲ設ケ各々プロパーノ商務ヲ離レタル機
構ノ下ニ當局方針ノ實行機關トシテノ活動ニ違算ナキヲ期ス
ロ、麥粉其他租界措置ニ關聯シテナス買附ヨリ販賣ニ至ル一切ノ
行爲ハ總テ當局ノ計算ニ於テナスモノトス

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

891

322

本件ハ其公共的性質ニ鑑ミ各般ノ角度ヨリ考察シテ當局直接ノ
事業トナスヲ妥當ト信ス、而シテ兩社ハ其實務ノ代行機關トシ
テ兩社ノ信用、機構及陣容ヲ動員シテ當局方針ノ遂行ニ最善ヲ
盡シテ協力スルモノトス
ハ、倉庫ハ租界外ニハ殆ント收藏余力ナシ、少クトモ租界内麥粉
在荷常態二百萬袋（約五萬屯）引當倉庫ヲ租界外ニ物色又ハ建
設スル事急ヲ要ス、麥粉ノ性質上野積ニテハ不可、倉庫タルヲ
要ス
右倉庫ハ政府ニ於テ至急御用意願ヒ度シ、但シ一時ニ必要ナル
ニ非ス買入レノ進捗ニ應シテ必要ナルモノナリ、逆産家屋等ナ
キヤ、兩社モ此上共協力物色致ス可シ
米、雜穀、砂糖等用倉庫又急ヲ要ス、右麥粉二百萬袋倉庫ハ差
當リ此等物資ニモ併用ス
ニ、金融ハ兩社ニテ融通ニ努ムルモ不足ハ聯銀、正金、鮮銀等ニ
テ融資援助セラレ度シ、假ニ二百萬袋ノ代金ハ一千二百萬圓乃

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

892

323

至以上ノ金額ナリ、此亦一時ニ入用ナルニ非ス買附ノ進捗ニ應
シテ必要ナルモノナリ
ホ、買附方法ハ最モ慎重ヲ要ス、左ノ懸念材料アル事御含ミ置願
度シ

一、兩社ハ從來賣人ノ立場ニ在ルヲ常態トス、突然買方ニ廻レハ
直チニ市場ノ察知スル處トナリ、然カモ一日四、五萬袋ノ取
引高ニ於テ毎日一萬袋ヲ買附クル事モ相當難事トナス、假ニ
毎日一萬袋買附出來テモ二百八十萬袋ヲ買附クルニハ實ニ二
百八十日ヲ要スル譯ナリ、一舉ニ五萬、十萬ト纏リタル數量
ヲ買附クル事ハ不可能、氣永ニ買ヘル丈買フト云フ方法ヲ執
ル外ナシ

二、天津輸入麥粉ノ大部分ハ外國品ニシテ輸入業者モ英商ヲ主ト
ス、支那人問屋又英商ニ依存シ居リ日本側ノコントロール充
分ナラサルヲ遺憾トス

三、租界側探知スレハ租界外搬出ヲ禁止スルヤモ知レス、事變後

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

893

324

已ニ一度此ノ前例アリ

以上ヲ綜合シ租界内在荷ノ買附ハ尋常ナラサル困難アリ、兩社協力
スルモ御期待ニ副ヒ得サルナキヤ懸念ス、無理買スレハ徒ラニ値
段ヲ鈎上クルノミニテ數量纏ラサルヲ市場ノ常態トス
即チ第二次手段トシテ寧ロ買附ケハ無理ヲセス買附ケラレル丈買附
ケ跡ハ在荷ヲ其儘ニ纏結ノ態勢ヲ採リ租界封鎖ニヨリ租界内麥粉カ
在荷過多ニ陥リ變質懸念ト金融關係ニテ問屋自身賣焦リ來ル時機ヲ
待ツ事モ良策ト思フ、機宜兩社最善ノ處置ニ一任セラレ度シ

□塘沽沖滯船荷措置

租界外ハ揚荷スル様誘導スルヲ要ス、此際船主、荷主ニ不安ヲ與
フル方策ハ不可、本船ヨリ未卸荷ヲ買附クル事ハ實際上殆ント不
可能事ニ屬ス

租界外ハ揚荷スル様本船及荷主ニ不安ヲ與ヘスシテ工作シ得レハ
自ラ荷物ハ支那荷及與地へ流出スルナリ

□外國麥粉ノ新規購入

在中華民國日本大使館

S 1.1.1.0-54

894

325

此ハ外國ノ不買乃至輸出禁止等ノ事ナキ限り輸入ノ常道ナルモ現時ノ北支ハ

一、爲替資金不如意ナルヲ以テ大體聯銀ノ外貨融通ニ據ル外ナシ不取敢消費二ヶ月分ヲ輸入スルトシテ三百萬袋、約四十五萬磅ヲ要ス

尙直積モノ外國船腹獲得困難故、日本船ヲ配給スル様施策ヲ要ス可シ、此等ハ揚荷ノ際ニモ便利ナリ

二、上海麥粉及米ノ輸入ニ要スル資金モ同様聯銀ニテ爲替手配ノ要アリ

三、麥粉代用品トシテ高粱、包米、粟、米等ノ輸入緊急、上記上海麥粉及米ト共ニ最モ可能性多キ對策ナリ、即チ當局ヨリ内地政府、滿洲國、朝鮮、臺灣各當局及上海軍へ至急電照打合セラルル要アリ、其場合、滿洲國分ハ北京方面軍ヨリ直接關東軍へ交渉セラレ輸出許可ヲ取付ケラレ此ニ基キ兩社カ輸入スル様ノ仕

在中華民國日本大使館

8 1.1.1.0-54

895 - 326

組ヲ採ル事カ肝要ニシテ、上海分ハ北京方面軍若クハ興亞院ヨリ中支軍又ハ興亞院へ交渉セラルル必要可有之歟ト存候

四、先ツ日、鮮、臺灣、滿洲、上海等ノ手近ナ場所ヨリ麥粉、米其他ノ雜穀ヲ買付ケ急場ノ間ニ合セ、着荷迄ニ長時日ヲ要スル外國麥粉ノ着荷迄ヲ凌ク必要アル可シ

尙澱粉（北海道）ノ輸入モ研究價值アリ、已ニ七十萬袋（約八百萬圓）ノ在荷アル筈、麥粉ト混用セシムルモノナリ

買附ヨリ運送保管販賣等實務ハ兩社ニ於テ代行スヘシ

五、日本小麥ハ弗々收穫中ノ筈、内地產麥粉ノ輸入ニ對シ同様内地政府ノ了解ヲ得ル必要アル可シ

（四）獨リ食料問題ノミオラス、各般ノ租界對策統一ノ爲至急「租界對策委員會」様ノ軍官民一致機關ヲ設置シ綜合的施策ノ決定遂行ヲ爲ス要アルヘシ

以上取急キ得貴意度

勿々

在中華民國日本大使館

8 1.1.1.0-54

896

327

天津英佛租界ニ對スル第二次檢問檢索問題

(昭一四六一九)

我現地當局ハ五月三十一日英租界當局ニ對シ六月七日ヲ限り程錫度
暗殺犯人ノ最後の引渡要求ヲナシタルモ拒絕セラレタルヲ以テ現地
軍側ニ於テハ本問題ヲ契機トシ英國側ノ我方乃至新政權ニ對スル非
協力的態度ノ根本的改變ヲ要求スヘク六月十四日ヲ期シ英佛租界
租界ハ直接關係無キモ地理的關係ヨリ播添ヲ喰フ次第ナリ)ニ對シ
嚴重ナル檢問檢索ニ依ル交通制限ヲ實施スルコトニ決シ六月十三日
左記趣旨ノ聲明ヲ發表セリ

外務省

日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

897-328

英側カ罪狀明白ナル犯人ヲ證據不充分ナリト強辯シ其ノ引渡ヲ拒
絶セル事實竝ニ斯ル不誠意ナル態度コソ總ユル抗日策謀ノ温床ト
ナルモノナルヲ以テ軍ハ北支治安確保及軍自體ノ自衛ノ爲現情勢
ニ於テ絶對必要且最少限度ノ方法トシテ英租界ヲ他ノ地區ヨリ隔
絶スル爲必要ナル處置ヲ執ルモノナルコト更ニ本問題ハ犯人引渡
ヲ契機トシテ惹起セラレタルモノナルモ右ハ單ニ直接的原因ニ過
キス從來ニ於ケル英國ノ援蔣政策ニ對スル日本朝野ノ憤激カ此ノ
形式ニ於テ爆發セルモノナレハ既ニ情勢ハ單ナル犯人引渡ヲ以テ
治ルヘキ性質ノモノニアラス軍ハ之ニテ英國ノ援蔣態度ニ猛省ヲ
求ムルト共ニ政治經濟金融思想各方面ニ於ケル其ノ攪亂工作ノ根

外務省

日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

898-329

絶ヲ要求スルモノトシテ英租界當局カ百九十度ノ轉向ニ北支ノ新
情勢ヲ認識シ衷心ヨリ日本ト協調シ東亞ノ新秩序建設ニ協力スル
ニ到ル迄予ヲ納メサルヘシ

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

899 330

ニ

右ノ檢問檢索ハ租界ニ對シ直接強力ヲ用ヒサル範圍ニ於テ最モ嚴重
ナル措置ヲ執ラントスルモノナレハ人及物ニ對シ出來得レハ完全封
鎖ニ等シキ效果ヲ及ホサシメントスルモノニシテ其ノ要領左ノ如シ
(一)檢問檢索個所ハ(1)特三區萬國橋畔ノ白河河岸ノ道路(2)山口街(3)旭
街(4)英容街(5)英國租界ヨリ「カントリー、クラブ」ニ至ル競馬道
(6)特一區ヨリ租界ニ通スル一號中街路(7)泰安路ニ於ケル英佛租界
トノ境界七個所
(二)日本人ニ對シテハ天津總領事ノ告諭ニ依リ支那人ニ對シテハ市長
ノ布告ニ依リ出來得ル限り英佛租界出入ヲ制限ス外國人ハ英國人
ヲ除キ本國領事官憲ノ身分證明書ヲ有スル者ニ限り檢査無ク通行

外務省

(日本標準規格B6)

S 1.1.1.0-54

900 331

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

セシムルモ可及的ニ支那人トノ差別待遇ヲ避ク自動車ニ依ル通行ハ乗客及運轉手全部ヲ下車セシメ他ノ歩行者同様檢問所ヲ通過セシメ且車ヲ檢索シタル後出發セシム
尙領事館職員海關職員又ハ水先案内等公務又ハ夫ニ準スル者ニ對シテハ現地軍側ヨリ假通行證ヲ發シ原則トシテ自由通行ヲ許ス
(三)物ノ出入ハ馬廠及萬國橋ノ二ヶ所ニ限り總テ嚴重ニ檢査シ搬入荷物ハ事實上抑留シ唯食糧品ニ限り檢査後其ノ搬入ヲ許可ス
然ルニ本件制限ノ續行セラルル限り天津ノ對外貿易ハ中止ニ等シキ結果トナルヘク此ノ點爲替集中トノ關係ニ於テ或ル種變更ヲ來スコトアリ得ヘキ趣ナリ

CH 本國標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

901 332

外務省

(四)水上ニ於ケル制限ハ稅關ヲ督勵シテ荷物ノ檢査ヲ嚴ニシ入港支那人客ハ大連碼頭ニ下船セシメ而シテ戎克等小船ハ嚴重臨檢スルト共ニ英佛租界ト特三區トノ船ニ依ル交通ヲ禁止ス
(五)喚問檢査ニ付テハ徹底的ニ身體檢査ヲ爲サントスルモノニシテ英國人ハ他ノ外國人ト異リ喚問檢査ヲ施ス
七個所ノ檢問所以外ハ河岸ヲ除キ豫テ準備セル英佛租界包圍ノ鐵條網ニ電流ヲ通シ出入ヲ禁止ス

CH 本國標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

902 333

外務省

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

三

我方カ右ノ如キ強硬決意ヲ示スヤ英國政府ハ六月十三日重光大使ニ對シ「英國側ノ從來知ラサリシ新事實發見セラレタルニ付犯人引渡問題ヲ再考スヘク不取敢明十四日ヨリ實施ノ租界封鎖ハ見合セラレ度」ト申出アリ又同日天津英國總領事ハ我總領事館ニ對シ暗殺犯人引渡ニ付日、英及第三國人各一名ヲ選定シ證據十分ナリヤ否ヤ共同調査セシムルコトトシ度旨提議シ更ニ同日在京米國代理大使ヨリモ英國側ノ右日、英及第三國人ヨリ成ル混合委員會設置案ニ關シ我方ノ意嚮ヲ伺出テタル經緯アリ英國側ニ於テハ本件犯人引渡ノ名目ヲ見出スヘク苦慮セルヤニ認メラレタルカ我現地當局ニ於テハ今更事態ハ犯人ノ引渡ノミニテ解決セララルモノニ非ス英國租界當局カ根

外務省

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

903

334

四

本的ニ從來ノ非協力的態度ヲ改變スルヲ要ストノ態度ヲ示シ英國側ノ右申出ニハ取合ハス

本件檢問檢索ノ實施狀況ニ關シ六月十五日田代總領事ノ報告左ノ通
(一)實施狀況

六月十四日ニ於ケル檢問所通行者ハ北堤ノ檢問所ヲ除キ大部分ハ支那人ニシテ邦人及第三國人ハ僅少ニシテ旭街檢問所ノ如キ通行人ハ平日ノ六分約三千人ニ減セリ
物資ノ搬入ハ嚴重檢査ノ爲著ク制限セラレ檢問所ヨリノ搬入ハ殆ト不可能ノ狀態ニ在リ

(二)英佛租界内ノ華商ハ休業狀態ヲ呈シ物資搬入不能及一部商人ノ賣

外務省

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

904

335

334

REEL No. A-0256

サル模様ナリ

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

906 337

惜ミ等ノ爲十五日ニ至リ主トシテ食料品急騰シ華商聯合會ハ租界當局ニ對シ日本側ノ要求ニ應シ速ニ圓滿解決ヲ要請シタル趣ナリ

(三)英租界内正金銀行支店及聯合準備銀行爲替局ハ十二日ヨリ業務停止十三日中英佛租界外ニ移轉完了又佛租界内三菱商事會社支店モ十三日中ニ日本租界へ移轉完了

(四)外國商社中「テキサス」石油、「スタンダード」石油、獨商「カルロウイッチ」及「メルヒアース」等租界外ニ事務所ヲ設置セル趣

尙本件交通制限ノ爲聯銀ニ依ル爲替集中策ノ成行案セラレタルカ旭街正金支店ニ對シ爲替ヲ申込ミ來ル外商モアリ全面的停止トハナラ

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

905 336

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

天津租界問題ニ關シ在京英國大使館ヨリ申出ノ件
六月十九日附在京英國大使館覺要譯文

(昭和十四年六月二十一日 丑一)

今夕ノ日々新聞夕刊ニ載スル「同盟」通信ニ依レハ在天津英國總領
事ハ日本總領事ヲ本日正午訪問シ左記請願ヲナセリトセラル

一、日本陸軍ニ依ル英國臣民ノ檢問ハ待ニ嚴重ニシテ且他ノ外國人ニ
對スルモノト比較スルニ右ハ甚シキ差別待遇ヲナシ居リ英國總領
事ハ斯ル取扱ノ匡正セラルヘキコトヲ希望ス

二、現在租界ニ於テハ食糧穀ニ野麥類生肉及牛乳ノ缺乏ヲ察シツツア
リ英國總領事ハ是等物品ニ對スル檢問ノ緩和サレンコトヲ希望ス
日本側ハ右ヲ斷然拒否シ檢問措置ハ重大ナル忍耐ノ後ノ積極的措置

トシテ執ラレタルモノナルヲ以テ日本側ハ既定ノ方針ニ依リ檢問ヲ
續行スヘキ旨述ヘタリ

天津租界

19th June, 1939

According to a "Domei" message to the "Nichi Nichi" this evening, the British Consul-General at Tientsin called on his Japanese colleague at noon today with the following petitions:

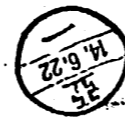
1. The examination of British subjects by the Japanese military was specially severe, and compared with that given to other foreigners showed striking discrimination; he would like such treatment to be rectified.
2. There was now a shortage of food in the Concession, especially of vegetables, meat and milk; he would like the examination to be relaxed in respect of these articles.

The Japanese side flatly refused, saying that the examination had been instituted as a positive measure after great forbearance, and that they would proceed with the policy already decided on.

340

3 1.1.1.0-54

909



REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

乙地情報要旨

東洋局第二課長

昭和十四年六月十九日

天本社号

一、六月十七日 英外相ハ、駐英日使館ニ宛テ、天津ノ時局關係

電報ニ米國ノ関心ヲ有スキヲ報告、駐英米使大申シテ、通報

スルヲ要ス

スルヲ要ス 指示セリ

二、天津特派員↓倫敦ニテ、エクスプレス紙宛報ヲ要ス

尚ホ、英人其他外國人ノ意見ハ、英國ハ租界ヲ改定スルノ不逞ノ徒ノ

避難地トシテ見做ル事ヲ、公使ハ千波リテラシムルハ、斯ノ事起ルニ回避シ

得ルニシテ、セントセリ

海軍

S 1.1.1.0-54 910 341

三、六月十五日 米國務長官↓天津米使館ニテ要旨

米國務省ハ駐米英大使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

「一」在天津米使館ハ、日英間ノ関係ニ関シ、是非ヲ論ズルハ、米使館ニテ、

メメント

「二」在天津米使館ハ、駐米英大使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

「三」在天津米使館ハ、駐米英大使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

尚右ノ意見ヲ、米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

天津米使館ニテ

四、六月十四日 米國務長官↓天津米使館ニテ要旨

米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

「米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、米使館ニテ、

海軍

S 1.1.1.0-54 911 342

海軍

主信	/	/	2
附	甲	乙	丙
丁			
備考			

懸案

公文書	別紙送付ス	天津税関問題。内々在草英国大使申出、件	受信人 在天津 田代總領事	主 東亞局長	文書課發送 昭和拾四年六月廿壹日發送済
第一課長	第一課長	昭和十四年六月十五日附在	有田大臣	第一課長	昭和十四年六月十九日起草
普通	第一課長	館來(在)普通第		第一課長	
第一課長	第一課長	號寫並附屬書寫		第一課長	
第一課長	第一課長	在草英国大使發岸秘書官(家半公信)		第一課長	
第一課長	第一課長	(別紙其、係添付ノコト)		第一課長	

S 1.1.1.0-54 913 344 99

別紙

天北一松

海軍	之の推想、因し追叩る援助考慮し、
	又、六月十五日天津港停泊中、↓米國船長官 初見する
	英領事(本館)の指示、何れも英領事モ Mayell、初放り要領ナト
	其際、同館事、今人、挑発的の行為、宜しからずト後レリト

S 1.1.1.0-54 912 343

REEL No. A-0256

東亞局
外政秘 第二七七九號

昭和十四年六月十九日

北海道廳長官半井清

内務大臣 木戸幸一殿
外務大臣 有田八郎殿

警視庁 大阪 神奈川 兵庫
福岡 長崎

各廳府縣長官殿

天津租界問題ニ対スル英國人宣教師
意嚮ニ関スル件

札幌市南十二條西八丁目
聖公会宣教師

英國人 ゴルドン・ジヨニウオルシユ

標題ノ件ニ関スル右者ノ意嚮内查スルニ別
記ノ通ニ有之何等御参考迄
右及申(通)報候也

天保社
14.6.28
14.6.23

S 1.1.1.0-54

915

S 1.1.1.0-54

914 345

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

別記

天津租界問題ハ多難ナル日英兩國關係ニ
新ナル波紋ヲ投シタモノデ眞ニ遺憾ナ次第デ
アル

向題ハ果シテ何處マデ展開シ如何ナル結果
ヲ見ルカ予想ハ不可能然シ乍ラ本問題
デ兩國が武力手段ニ訴ヘル迄ニ至ルミイト觀
テキル

只併シ國際間ノ武力鬭争ハ國民的感情ノ
悪化シテキル場合ハ極ク此事が戰爭誘發
ノ原因ヲ爲スコトが非常ニ屢アルカラ油断ハ出来
ナイ

何レニセヨ兩國關係ハ愈ニ複雑微妙ヲ極メツ
ナルガ若シ調整可能ナラバ一日モ速カニ何トカ
抜本塞源の方策ノ講ゼラルコトが必要デッ
レハ吾界ノ平和ト人類ノ幸福ノ爲メ慶幸此
上モナイコトデアリ此際兩國政治家ノ諒意アル
善処ハ當ニ當事國々民タルト第三國々民タル
トニ係ラス齊シク衷心ヨリ要望スル所ト考ヘルモ
強ク宣教師的ナ見解トシニハ限レコト思フ
尚日本國民ヤ政府ハ英國ノ對將援助ヲロニシ
之が國民ノ對英感情悪化ノ原因トナツテ居ルヨウデア
ルガ支那が用ヒタル兵器ハ英國製ヨリモ防共國
獨逸ヨリノ輸入ニヨルモノ、多量ガニ多イ事實ニ

(2)

1.1.1.0-54

917

6-1.1.1.0-54

916

346

対ニテコソ 母口深甚ナル 注意が拂レテ然ルヘ
キモノト考ヘル

以上

(3)

S 1.1.1.0-54

918

347

REEL No. A-0256

0562

アジア歴史資料センター

(2)

S 1.1.10-54

919

348

REEL No. A-0256

0563

アジア歴史資料センター

主信	15	1	14
附甲	ソ	1	2
附乙			
附丙			
附丁			
備考			

懸果

アソタル書文物寫別紙送付之委細右
 中々志相成康
 本信寫送付先 北京(天)上海(天)廣州(青)香港
 (別紙譯之其夫々一部宛添付ノコト)

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 921 350

文書課發送日 昭和拾四年六月拾六日發送済
 主 任 主 任
 管 一普通 第 307 號 昭昭和拾四年六月拾五日日附 附屬 アリ
 受 在 天津
 田代總領事
 先付送寫 北京(天)上海(天)廣州(青)香港
 程錫庚暗程犯人引渡問題ニ因リ英國申出ノ件
 本件ニ因リハ六月上旬電報ニ次ナル處
 六月六日在東京英國大使ヨリ本大臣ニ手交

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 920 349

別紙

14.6.15

REEL No. A-0256